

生産効率を上げる縁の下の力持ち

かぶしがいしゃ

株式会社ユニカ

〒482-0015 岩倉市川井町萱野南 1-5

TEL: 0587-50-2310

https://www.unica-co.com



■ 会社概要

1960 (昭和 35) 年からトヨタ耕耘機の販売元などを経て、1974 (昭和 49) 年に西春日井郡清洲町で設立。豊田自動織機 97%、愛知製鋼 3% 出資の会社で、豊田自動織機が扱う産業車両のうち、水平搬送機器の受託生産を中心に事業を展開しています。

2024 (令和 6) 年 8 月、岩倉市に移転。同年 10 月に設立 50 周年を迎えました。新社屋と工場には省エネ効果の高いシステムを導入し、いわくらゼロカーボン事業者認証のシルバー認証を受けています。



工場内の搬送場面で活躍

水平搬送とは、水平方向に荷物を運ぶことです。リフトやエレベーターなどで荷物を上下に運ぶ垂直搬送と対比してそのように呼ばれます。

主力の水平搬送車両は、積荷を引っ張って走るけん引車と、車体の一部に積荷を載せて運ぶ積載車で、主に工場や倉庫などで活躍しています。

工場では、工程間の部品搬送や組立ラインへの部品供給が欠かせません。けん引車や積載車を使うことで、一人で多量の荷物を一度に運ぶことができます。一人当たりの運搬数量が増えることで、ライン全体の生産効率が上がるというメリットが生まれます。

具体的な商品としては、ユニカオリジナル製品の小型電動構内運搬・けん引車「ユニエレカくるる」や、豊田自動織機が扱う小型電動けん引車「タグノバ」が挙げられます。豊田自動織機の子会社として、それらを受託生産しています。

ものづくりの全機能が揃っている

社員数72名という規模の会社ですが、設計、開発、営業、製造、品質保証、生産調達などの全機能を備えています。この「適切に小さい規模」でものづくりができること

とが何よりの強みで、仕事の早さと柔軟さを可能にしています。

近年、お客様から水平搬送車両を自動化してほしいという依頼をいただいた際には、この強みを生かしてタグノバけん引車の無人搬送自動化システムを短期間で開発しました。

地域と連携して未来へ前進

令和6年10月、創立50周年記念として岩倉市推奨の桜「シンダイアケボノ」3本を市内造園会社の協力を得て構内に植樹しました。岩倉市に拠点を移したことをきっかけに、他にも市役所や市内の企業との連携を積極的に行っています。また今後は新卒者を地元から雇用したいと意気込んでいます。

「すべてのステークホルダーと幸せな関係づくりができるように。50年の節目を迎えたユニカは、社会に必要とされる存在であり続けられるよう懸命に前進しています。

「人材ではなく人財。社員を尊重し、それぞれが力を発揮して活躍できるような会社でありたい」と伊藤代表取締役社長。福利厚生が充実し、年休が取りやすいのはもちろん、男性の育休取得も多いそうです。

会社の雰囲気が見えることも自慢。総務部の丹羽さんは「ベトナム出身者も多く採用していますが、社員同士のコミュニケーションも活発です。さらに毎日社長自ら一人ひとりに挨拶をしてくださる事がその理由の一つだと思います。」と笑顔で話してくれました。

